



ほん　　ごう　　しょう
本　　郷　　小

R4学校だより
第 9 号
R4.7.20
発行者
校長 藤田雅也



第1学期が終了しました(授業日数71日間)

7月20日(水)、本日で71日間の第1学期が終了します。4月のスタートですぐに福島県新型コロナウイルス感染拡大防止重点対策が発令され、授業参観・PTA総会・懇談会が中止となり、運動会も1ヶ月ほど延期としました。5月後半に新規感染者数が減少し、遠足や修学旅行、運動会、宿泊学習(5年:いわき)を実施することができました。7月には本年度初めての授業参観・懇談会も実施し、PTA教養委員会の「家庭教育講座」もオンラインで行うことができました。教育活動が計画通りに実施できる喜びを感じていたところでしたが、先週からまた新規感染者数が急増しています。明日から夏休みになりますが、熱中症に十分注意しながら、基本的な感染防止対策を行うことをお願いします。8月25日の第2学期の始業式には、元気に登校する子どもたちを待っています。

第1学期終業式

校長の話では、教育目標「笑顔と夢にあふれる本郷小学校」の実現に向けた、「笑顔」「夢」「チャレンジ」の3つの取り組みについて反省し、夏休みを迎えるように話しました。

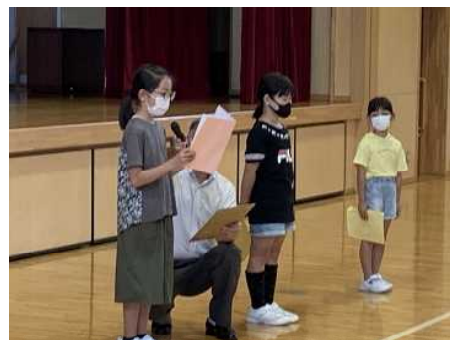
○「笑顔」は、あいさつです。夏休みは、地域の方からも「笑顔のあいさつが素敵だね」と言われるようにがんばりたいこと。

○「夢」の実現のためには、今やらなければならない勉強を一生懸命にがんばることです。夏休みも、一日一日の勉強を大切に頑張ってもらいたいこと。

○「チャレンジ」は、失敗を恐れずになんども挑戦することです。夏休みは、夏休みでなければできないことにチャレンジしてほしいこと。

1学期の反省では、1年生・3年生・5年生の代表児童の発表がありました。がんばったことや夏休み・2学期にがんばりたいことなど、よく自分を振り返っていました。

※ 夏休み中の緊急連絡は、学校(56-3241)または、教育委員会(55-0344)にお電話ください。



1学期もたくさんの方々にお世話になりました

これまでご紹介した「山の案内人」「川の案内人」の皆さん、お話ポケットの皆さんの他に、学校応援団による書写指導、町運動能力向上補助事業の水泳指導など、地域の方々をはじめたくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。



2年ぶりの御田植祭

7月12日（火）、2年ぶりに、「御田植祭」に5・6年生が参加しました。「御田植祭」は、国指定重要無形民俗文化財であり、日本三田植祭の一つとされています。町教育委員会では、会津美里町の文化遺産として、子どもたちへの参加を呼びかけています。当日は、テレビ局の取材もあるなど、盛大に執り行われました。あいにくの雨の中での開催でしたが、子どもたちは元気にかけ声をかけたり、走ったりしました。思い出に残る1日となりました。



第2回学校運営協議会(コミュニティ・スクール)「熟議」

7月19日（火）第2回学校運営協議会が開催されました。今回は、初めての「熟議」でした。テーマは、「本郷地区の子どもたちに望むこと（どんな子どもでに育ってほしいか）」として意見を出し合いました。3つのグループに分かれて話し合った結果を発表し合い、「地域を活かした活動を通して、感性が豊かで地域を愛する子どもに育ってほしい」「あいさつや思いやりの言葉が言えたり、自分を表現できたりするコミュニケーション能力の高い子どもに育ってほしい」「チャレンジ精神のあるたくましい芯のしっかりした子どもに育ってほしい、そのためには『食・睡眠・時間のけじめ 等』のしっかりとした習慣化が大切で、学校と家庭・子どもが共に育っていく関係を築いていくこと（共育）を目指したい」などがあげられました。

